

A棟における取り組み



【A棟における地下水保全策・安全性確認のポイント】



高層棟であるA棟を含む全棟で
杭を打たない直接基礎を採用

◀建物基礎の土台となるレベル
コンクリートの打設完了の様子
(令和7年3月頃)



想定外の水位上昇時にも
地下水の流れを分断しないよう
通水口を設置

◀基礎部分に、地下水の流れに沿う
方向で通水管を設置している様子
(令和7年4月頃)

【A棟の工事進捗状況】 ※随時写真を追加します

掘削面と地下水位に離隔があるため、水が湧き出すような現象は発生していません。



掘削工事（令和 6 年 9 月頃）



掘削工事（令和 6 年 11 月頃）



掘削工事（令和 7 年 1 月頃）



コンクリート打設（令和 7 年 3 月頃）